

# 第39期

# 中間株主通信

平成20年4月1日から  
平成20年9月30日まで

 **元旦ビューティ工業株式会社**

**JASDAQ** (証券コード 5935)

# ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げますとともに、当社第39期第2四半期累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の株主通信をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当第2四半期累計期間における我が国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安から、株式・為替市場に急激な変動をきたし、国際金融市場全体にも混乱が生じており、景気の先行きに不透明感が一層増しております。

また、建設業界においては、景気の減速感や不動産販売の不調などにより、経営破綻先が目立つようになり、今後の建設投資動向については、依然厳しい状況にあります。

このような状況のなか、当社は、「お客様のご期待・ご要求のすべてにこたえ、かつ信頼され喜ばれる製品作り」を基本方針として、地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

当事業年度においては、当社の技術に対する信頼性から、公共物件を中心に大型案件にてご採用いただくことが多くなっており、年度の後半に集中するそれらの物件への対応に経営力を集中しております。また民間物件については、ハウスメーカー様や店舗増設計画のある企業様向けへの提案営業を強化しており、各企業様における標準仕様として採用していただくことで、今後の継続的な商取引を目指しております。

今後ともお客様が期待される新製品の開発、製品品質および施工品質の向上により、お客様満足度を一段と高めてまいりますとともに、コンプライアンス重視の経営と内部統制の充実をすすめ、皆様からさらに信頼される企業として、社会に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

代表取締役社長 

## 事業の経過およびその成果

当第2四半期累計期間においては、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりましたが、厳しい営業環境のもとで、取扱い物件数および大型案件が少ない状況で推移することとなりました。

この結果、第2四半期累計期間の売上高は2,401百万円、営業損失は304百万円、経常損失は344百万円、四半期純損失は331百万円となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあります。このため当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益および四半期純利益はマイナスになっております。

## 財産および損益の推移

区 分	第36期	第37期	第38期	第39期第2四半期累計期間
	(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)	(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)	(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)	(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)
売 上 高 (千円)	7,006,620	7,038,212	6,602,157	2,401,759
経 常 利 益 (千円)	326,866	184,693	63,508	344,275
当 期 純 利 益 (千円)	288,415	162,649	90,286	331,647
1株当たり当期純利益(円)	37.51	21.16	11.74	43.16
総 資 産 (千円)	6,302,908	6,270,398	5,834,238	6,090,835
純 資 産 (千円)	1,100,733	1,263,183	1,172,571	840,842

- (注) 1. 第36期は、販売単価の値上げ、徹底した経費削減を実施したことなどにより、黒字体質への変換を図ることができました。
2. 第37期は、鋼材等の高騰によるコスト高を販売価格に転嫁できなかったことにより、減益となりました。
3. 第38期は、建築基準法の改正や市況環境低迷の影響を多大に受けた結果により、減収減益となりました。
4. 当第2四半期累計期間の概要につきましては、上記「事業の経過およびその成果」に記載のとおりであります。

# 四半期貸借対照表 (平成20年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	(2,667,315)	流 動 負 債	(3,119,712)
現 金 及 び 預 金	200,139	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	1,282,934
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	733,104	工 事 未 払 金	266,477
完 成 工 事 未 収 入 金	323,787	短 期 借 入 金	1,223,004
製 品	362,651	未 払 法 人 税 等	16,738
原 材 料	681,660	製 品 保 証 引 当 金	39,190
仕 掛 品	6,640	そ の 他	291,367
未 成 工 事 支 出 金	140,662	固 定 負 債	(2,130,280)
そ の 他	221,736	長 期 借 入 金	1,802,765
貸 倒 引 当 金	3,068	退 職 給 付 引 当 金	273,377
固 定 資 産	(3,423,519)	そ の 他	54,137
有 形 固 定 資 産	(3,158,142)	負 債 合 計	5,249,992
建 物 (純 額)	762,360	(純 資 産 の 部)	
機 械 及 び 装 置 (純 額)	432,992	株 主 資 本	(840,842)
土 地	1,800,463	資 本 金	1,266,921
そ の 他 (純 額)	162,326	利 益 剰 余 金	412,828
無 形 固 定 資 産	(40,214)	自 己 株 式	13,249
投 資 其 他 の 資 産	(225,162)	純 資 産 合 計	840,842
そ の 他	412,865		
貸 倒 引 当 金	187,702	負 債 ・ 純 資 産 合 計	6,090,835
資 産 合 計	6,090,835		

(注) 1. 四半期貸借対照表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 5,600,713千円

3. 受取手形割引高 768,554千円

# 四半期損益計算書 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,401,759
売 上 原 価		1,777,137
売 上 総 利 益		624,621
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		929,347
営 業 損 失 ( )		304,726
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	331	
受 取 配 当 金	3,031	
そ の 他	5,077	8,440
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	35,903	
そ の 他	12,086	47,989
経 常 損 失 ( )		344,275
特 別 利 益		
退 職 給 付 制 度 終 了 益	27,294	
そ の 他	1,520	28,814
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	27	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	800	
会 員 権 評 価 損	1,425	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	491	2,743
税 引 前 四 半 期 純 損 失 ( )		318,204
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		13,442
四 半 期 純 損 失 ( )		331,647

(注) 四半期損益計算書の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

継続企業の前提に関する注記

当第2四半期会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

# 会社の概況 (平成20年9月30日現在)

## 1. 主要な事業内容

- (1) 金属屋根製品等の製造販売および設計施工の請負
- (2) 太陽光・風力発電システム、屋上緑化システムの製造販売および設計施工の請負
- (3) 各種樹脂モルタルの製造販売および施工の請負
- (4) マイナスイオン発生塗料製品の販売および塗装施工
- (5) シート防水屋根材の製造販売および設計施工の請負

## 2. 当社の主要製品

形 体	品 名	用 途 等
金属横葺屋根製品	元旦スプリングルーフ-850 ダンカクルーフ260 ダンカクフリールーフ	大型鉄骨・RC建築用 屋根材
	元旦スプリングルーフ-800 ダンツキルーフ182 元旦一文字S 断熱ビューティルーフ、マーブルーフ ビューティルーフF182	鉄骨・RC・木造建築用 屋根材
金属縦葺屋根製品	スフィンクスルーフ1・2・3・6・10型 元旦TRX・TRX-2・TRX-3	大型構造物用屋根材 瓦棒改修屋根材
	マツラールーフ3・7・8型	平滑屋根材
その他屋根製品	元旦コ綱システム	マイナスイオン発生・ 高断熱屋根システム
	本瓦棒元旦 84、本瓦棒元旦	銅板専用屋根材
	ビューティルーフL-100・L-200 元旦折板G-170・G-160	折板屋根材
	バリヤルーフ	波形スレート改修屋根材
	元旦サーナルーフ・元旦スチール防水屋根 P & P工法	シート防水屋根材 ステンレスシーム溶接屋根
	元旦トップライト	フラット式トップライト
樹脂モルタル製品	スーパーGX 接着王(一般店頭販売用コンクリート接着剤)	樹脂モルタル
	GXストーン(タイル・ストーン調模様)	舗装化粧モルタル
リサイクル製品	エコクリスタルシリーズ (廃ガラス等利用タイル・ブロック)	透水性舗道用ブロック・ 内外壁材・床材
マイナスイオン 発生塗料製品	滝つば、せせらぎ	マイナスイオン発生塗料
	安眠用シートせせらぎ 安眠用マットせせらぎ せせらぎモア	マイナスイオン発生寝具
	イオン爽行	車内リフレッシュ用品
	せせらぎ	内装用マイナスイオン発生壁紙
太陽光・ 風力発電製品	ノンシャドウソーラー マツラソーラー サンビューティルーフ 風力発電システム	建材一体型太陽光発電屋根材
	ジャパラルーフ 元旦ボード・滝つば元旦ボード テクノトラス	屋上緑化システム 木毛セメント板 立体型トラス構造材

### 3. 主要な事業所および工場

本 社	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1番地21
東北支店	仙台営業所、北海道営業所、盛岡営業所、福島営業所
東京支店	東京営業所、千葉営業所、高崎営業所、埼玉営業所、北関東営業所、新潟営業所
神奈川支店	神奈川営業所、西東京営業所、甲信営業所
中部支店	名古屋営業所、静岡営業所、北陸営業所
大阪支店	大阪営業所、京都営業所
中四国支店	岡山営業所、広島営業所、四国営業所
九州支店	福岡営業所、熊本営業所、沖縄事務所
工 場	福島工場、山梨工場、岡山工場
そ の 他	白州技術センター

### 4. 株式の状況

(1) 発行可能株式総数	29,160,000株
(2) 発行済株式の総数	7,716,063株
(3) 単元株式数	1,000株
(4) 株主数	427名
(5) 大株主(上位10名)	

株 主 名	持 株 数	出 資 比 率
船 木 元 旦	1,986千株	25.8%
船木商事有限公司	724	9.4
船 木 清 子	631	8.2
全国元旦代理店持株会	435	5.6
元旦ビューティ工業従業員持株会	323	4.2
関東甲信越元旦会持株会	309	4.0
日鉄住金鋼板株式会社	251	3.2
元旦取引先持株会	236	3.0
東北北海道元旦会持株会	232	3.0
中国四国九州元旦会持株会	184	2.4

(注) 出資比率については、小数点第二位以下を切り捨てて表示しております。また自己株式(32,768株)を控除して算出しております。

5．取締役および監査役の状況（平成20年9月30日現在）

会社における地位	氏名	担当、他の法人等の代表状況等および重要な兼職の状況
代表取締役社長	船木元旦	
専務取締役	船木亮亮	営業本部長兼海外事業部長
常務取締役	成田修一	技術指導部長
取締役	室岡正己	管理本部長兼総務部長
取締役	沢和宏	管理本部担当
常勤監査役	長島隆夫	
監査役	早川治子	弁護士
監査役	増田一郎	

- (注) 1．平成20年6月27日開催の第38回定時株主総会において、新たに室岡正己氏が取締役に選任され、同日就任いたしました。
- 2．取締役 沢和宏氏は「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
- 3．監査役 早川治子、増田一郎の両氏は「会社法」第2条第16号に定める社外監査役であります。
- 4．監査役 長島隆夫氏は、長年にわたり他社および当社経理部で経理業務の経験を重ねてきており、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
- 5．監査役 早川治子氏は、弁護士の資格を有しており、その業務を通じて財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
- 6．監査役 増田一郎氏は、長年の銀行業務および他の会社の役員経験を通じて、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。

# トピックス

## 「元旦コ鋼システム」で高断熱・省エネ建築を実現

外断熱を採用するうえで課題になっているのが断熱層の厚みでした。従来の一般的な外断熱工法において外壁の場合は、断熱層が外周部に張り出してしまいます。屋根の場合には、梁の上にC形鋼を渡して野地板を設置した上に断熱材を設置すると、厚みが増して固定するためのビスが長くなり、確実に固定するのが困難な問題が生じていました。これらの課題を解消したのが当社の「元旦コ鋼システム」です。C形鋼の代わりに母屋兼用の「元旦コ鋼」と呼ぶ独自の鋼材を用いる屋根・壁下地構造工法で、「元旦コ鋼」の空間を活用して断熱材と下地材を組み込むことでデッドスペースを有効活用します。

従来のC形鋼を用いて $0.185\text{w}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 断熱性能の示す熱貫流率にするためには、屋根の厚みが353mmになりましたが、「元旦コ鋼システム」では260mmの厚みですむため、固定強度を低下させることなく、厚みを解消した高断熱建築を実現できます。

写真は、「元旦コ鋼システム」を用いた外断熱工法により施工した、目黒区立目黒中央中学校（東京都目黒区）です。同校にはさらに、屋根・壁仕上げ材に高い耐風圧性能と高防水性能が特徴な「元旦スプリングルーフ-850」と太陽電池一体型屋根「ノンシャドウソーラー（22.7kW）」も採用いただき、エコロジカルな学校施設のお手伝いをいたしました。

当社では、これからも省エネ・CO<sub>2</sub>を削減する建材・工法として、その施設が求めている性能目的にお応えできるよう環境製品を提案してまいります。



目黒区立目黒中央中学校（東京都目黒区）  
設計者／千代田設計 施工者／鴻池・青木・ユニオン建設JV  
製品／元旦スプリングルーフ-850（約2,500m<sup>2</sup>） ノンシャドウソーラー（22.7kW）他

## 【平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ】

証券会社等を通じて、株券保管振替制度をご利用の株主様  
特記すべき変更事項はございません。

株券保管振替制度をご利用でない株主様

### 1. 特別口座について

#### (1) 特別口座への口座残高の記帳

株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます（平成21年1月26日に記録される予定です）。それに伴い、お手元にお持ちの株券は無効となります（株券の回収はいたしません）。特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

なお、特別口座のままでは株式の譲渡・売却などができなくなっておりますので、株主様にて証券会社に取り引口座を開設し、その口座に株式の残高を振り替えることをお勧めいたします。

#### (2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き（株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取請求・お届け住所の変更・配当金の振込指定等）につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）の連絡先にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。

#### (3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）

#### (4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主様の口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。

## 2. 株券電子化前後における単元未満株式買取請求について

株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求につきましては、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

### (1) 保管振替制度をご利用でない単元未満株式

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までの請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

### (2) 保管振替制度をご利用の単元未満株式

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。

## 3. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物のあて名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

## 株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
基準日	定時株主総会関係 3月31日 その他、必要があるときには、あらかじめ公告する一定の日
期末配当金 受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金 受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (下記ご注意ご参照)

### 【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

株式に関するお手続き用紙（届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求等）のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

TEL 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所 ジャスダック証券取引所

公告方法 電子公告（当社ホームページに掲載します。）

<http://www.gantan.co.jp/ir/index.html>

ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。



GANTAN BEAUTY INDUSTRY CO., LTD.

本社 〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台1丁目1番地21

TEL. (0466) 45-8771 FAX. (0466) 45-3031

URL : <http://www.gantan.co.jp>